

「春帆楼」がプロデュースする新ブランド『風月茶寮』が
「ブルーウェーブイン浅草」内に7月7日グランドオープン

山梨県下関市に本店をおく「春帆楼」は、2009年7月7日にビジネスホテル「ブルーウェーブイン浅草」内に、新ブランドのレストラン「風月茶寮(ふうげつさりょう)(注)」をオープンします。浅草駅から徒歩5分で観光にも便利な場所に位置しています。

朝食、昼食は人気のビュッフェスタイルで、「春帆楼」の伝統を生かしつつ和洋折衷の新しいスタイルにも取り組みました。大型モニターでくつろぎの空間を演出し、ご宿泊以外の方でも気軽にご利用いただけます。気の合う仲間やお一人でもバー感覚でお立ち寄りいただける Beer & Cafe、夜には宴会・懇親会などのさまざまなシーンでご利用いただけます。また、「ふく(注)」が旬の季節である冬には、「ふく」を使ったメニューでフェアなども実施する予定です。

「春帆楼(下関本店)」は明治21年、初代総理大臣伊藤博文公が「ふく料理」を食したことをきっかけに、日本のふく料理公許第1号の栄誉を担った割烹旅館です。同28年には日清戦争の講和談判会場(下関条約締結会場)となり、全国に知られるようになりました。

(注) 名称の由来は、戦前下関春帆楼の敷地内にあった春帆楼・風月楼・月波楼の3棟の建物からとりました。

また、浅草に吹く心地よい風と月明かりの輝きをイメージしています。

(注) ふく…下関では河豚(ふぐ)を“福”に通じることから「ふく」と呼びます。

【「風月茶寮」メニュー】

3つのカジュアルスタイルをお楽しみいただけます。

宴会スタイル(16:00~22:00、L.O.21:00) 4,200円~(飲物込)

小グループから団体まで、各種宴会プランをご用意。懇親会などの会合に和食会席をお楽しみください。

料理例:小鉢、造り、鉢肴、煮物、焼物、揚物、強鉢、御飯、香の物、味噌汁、デザート、飲み放題付、(別途1,050円追加にて)ふく刺し

ビュッフェスタイル

日替わりの和洋折衷メニューを、ビュッフェスタイルで気軽にお召し上がりください。

・朝食ビュッフェ(7:00~10:00、L.O.9:30) 1,050円

・昼食ビュッフェ(11:30~14:00、L.O.13:30) 1,000円~1,500円



画像は宴会メニューの一例

Beer & Cafeスタイル(15:00~22:00、L.O.21:00、日祝休み) 2,000円前後~
大型モニターをご覧いただきながらくつろぎ空間を提供。喫茶店感覚で、ビール片手にカジュアルフードを楽しめます。

料理例:約30種類の串揚げ、春帆楼特製「鯛わた塩辛」、料理人おすすめの逸品 他

【「風月茶寮」概要】

住 所 / 東京都台東区浅草2-33-7 ブルーウェーブイン浅草内

アクセス / 東京メトロ銀座線「浅草駅」より徒歩5分、都営浅草線「浅草駅」より徒歩7分
つくばエクスプレス「浅草駅」より徒歩10分

T E L / 03-5828-4321 (ブルーウェーブイン浅草フロント)

このたびオープンの「風月茶寮」は、春帆楼がプロデュースする「春帆楼茶寮」「極みやまぐち」(注)に続く第3ブランドとなります。

(注) 本格ふく料理店の春帆楼展開のカジュアル和食店「春帆楼茶寮(玉川・下関)」、和食ビュッフェブランド「極みやまぐち(広島)」。

~ 春帆楼の歴史 ~

【伊藤博文との深い縁】

豊前中津奥平藩の御殿医であった藤野玄洋が、現在春帆楼がある下関市阿弥陀町の地に明治10年月波楼医院として開業したのが春帆楼の前身です。その後、明治14~15年頃に藤野玄洋の妻ミチが、医院を接客用に改装し、中津から奉公人等を集め、料理店兼客館の営業を開始しました。「春帆楼」という屋号は、春畝という雅号を持つ伊藤博文が、春うららかな海の帆船を心に描いて命名しました。



初代内閣総理大臣
伊藤博文公

【ふく料理公許第一号店】

日本では、縄文時代からふくを食べる習慣がありました。しかし、安土桃山時代になり、豊臣秀吉が朝鮮出兵した文禄・慶長の役(1592~1598)の際、攻略の要であった下関で武士達がふくを食べて相次いで死亡したことから、豊臣秀吉が「河豚食用禁止の令」を発布、ふく食は禁止されてしまいました。

長らく禁止されていたふく食を復活させたのは、初代総理大臣・伊藤博文でした。今から120年前の1888年(明治21年)伊藤博文が、春帆楼に立ち寄った際、海が時化(シケ)続きで魚がまるで捕れず、困り果てた女将は、手討ち覚悟で止むを得ずふくを御前に出しました。

伊藤博文はこの旨さに驚き「一身よく百味の相をととのえ」と絶賛されました。そして翌年、「調理さえ心がければ」との条件つきで禁令を解き、それ以来、春帆楼は「ふく公許一号の店」として、広く知られるようになりました。



春帆楼本店外観

【日清講和条約(下関条約)締結の地】



日清講和条約調印式

1895年(明治28年)3月、日清講和条約の会場選びは、長崎、広島など幾つかの候補地があげられていましたが、伊藤博文が「下関の春帆楼で」と発表し決定。世界の外交史に名を連ねる日清講和条約(下関条約)は、当時の春帆楼2階の大広間で開催されました。こうして春帆楼は、世界史に名を残し、明治・大正期を通じて皇族や多くの政財官界要人、内外の顯官貴賓が足を運び、鉄道唱歌(九州山陽30番)の歌詞(「世界にその名いと高き馬関条約結びたる春帆楼の跡とひて

昔しのぶもおもしろや」)や、司馬遼太郎の小説「竜馬がゆく」の文中でも紹介されるなど、下関の迎賓館として、各界著名人に愛されています。

春帆楼の概要

- 【サービス】 宿泊・宴会・ブライダル・ふくフルコースを始め、海鮮会席などのお食事・
店舗展開・ふく料理セットの宅配・P B商品の展開
- 【経営】 オリックスグループ 株式会社春帆楼

その他の店舗

- ・「春帆楼」下関本店
住所：山口県下関市阿弥陀寺町4 2
連絡先：TEL 083-223-7181 / FAX 083-232-7980
施設：宴会場 2 室、客室数 10 室（ご宿泊 50 名様）

<百貨店でのレストラン展開>

- ・「春帆楼茶寮」玉川高島屋 S・C 店
住所：東京都世田谷区玉川 3-17-1 玉川高島屋 S・C 南館 9 階
連絡先：TEL & FAX 03-3709-7200
席数：テーブル席(34 席)
- ・「春帆楼」松坂屋名古屋店
住所：名古屋市中区栄3-16-1 松坂屋名古屋店南館10階
連絡先：TEL 052-264-3828 / FAX 052-262-6330
座敷・席数：大小座敷(5 室)、テーブル席(40 席)
- ・「春帆楼」近鉄阿倍野店
住所：大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 近鉄百貨店阿倍野店 10 階レストラン街
連絡先：TEL 06-6625-2378 / FAX 06-6623-1692
座敷・席数：大小座敷(3 室)、テーブル席(32 席)

<ホテル内>

- ・「春帆楼」小倉店
住所：北九州市小倉北区浅野 2-14-65 ブルーウェーブイン小倉内
連絡先：TEL 093-531-4000 / FAX 093-531-5120
座敷・席数：大小座敷(2 室)、テーブル席(32 席)
- ・「春帆楼」広島店
住所：広島市中区銀山町 10-17 ブルーウェーブイン広島内
連絡先：TEL 082-246-4999 / FAX 082-245-2300
座敷・席数：大小座敷(3 室)テーブル席(44 席)

<デパ地下食品街>

- ・「春帆楼」高島屋 東京店
ふく料理のテイクアウト専門店。イトイン 4 席もある人気のデパ地下グルメ。
住所：東京都中央区日本橋 2-4-1 高島屋東京店 B1
連絡先：TEL 03-3272-1029 / FAX 03-3272-1029

<問い合わせ先>

「風月茶寮（ふうげつさりょう）」準備室 坪田・白川

TEL：03-5828-4321 / FAX：03-5828-6421

東京都台東区浅草 2-33-7 ブルーウェーブイン浅草内

春帆楼 HP <http://www.shunpanro.com/>